

前回までは、googleマップを使ったカゴメのトマト工場の分布図の作成方法を紹介しました。最終稿の今回は、いろいろな活用事例を紹介します。第1稿で作成する時に限定公開にして作業を進めましたが、完成したら一般公開に切り替えると、googleにユーザー登録をしていない人でも、作成したマップを見ることができるようになります。下にリンク先を紹介していますので、実際にブラウザでもご覧ください。

### 事例1

#### 半導体工場と地方空港の分布図

ICチップのような小さくて軽くて高額な製品だからこその工場立地を考えるために、もう一つ空港の分布もいっしょに表示しています。なお、実際に、その空港を使っているかどうかまでは調べておりません。



### 事例2

#### 製鉄所の分布図

カゴメのトマト工場と同じパターンの原料立地型なのだが、海外から船で原料を輸入する際、便利な所に作られるため、海の側が多いことに気づかせたい。また、製鉄所だけでなく日本の工場に多い事から太平洋ベルトとの関連も気づかせたい。



### 事例 3

#### 天文台の分布図

今回はあえてアイコンを変更せずシンプルなものを使用しました。トマト工場とは逆に俯瞰した分布図からこれは何の分布かを考えさせるとおもしろい。今までは道路、空港、港といった交通の便が良い立地が多かったのだが、これは逆に、不便なところが多いというのがポイントです。これは、地形を表示して見せると効果的です。



### 事例 4

#### 東京都の公営霊園の分布図

個人的なネタですが、私は大学で地理学を研究し、霊園の分布と都市化の関連が、卒論のテーマでした。ですから、有田和正先生の日本書籍「授業のネタ 中学年」に、



これと同じネタを見つけた時はいたく感激したものです。東京都の公営霊園を、古い順に分布図に落としていくと、都市化の様子が見えてきます。現在は都心の一等地である青山、雑司ヶ谷、谷中といった霊園も明治時代は当時の行政区の一番、外側に位置していたことがわかります。



#### 事例 5

##### 修学旅行の行程図

社会科以外の使い方の紹介です。日光を事例にして行く順番を数字のアイコンを使って示しています。高学年や中学生なら、自分たちでこうした作業をさせるのもありではないでしょうか。



他にもさまざまな使い方が考えられます。作成に時間は多少かかりますが、できた地図をみんなで共有できるところが、素晴らしいことです。素敵な地図が作成できたらぜひ、公開してお知らせください。

今回、実際に作成した地図を見るためのリンク先一覧を作成しましたので、ご活用

ください。

トマト工場

<http://maps.google.co.jp/maps/ms?msa=0&msid=203576515119963585687.000484345996b5a9d4a91>

半導体工場

<http://maps.google.co.jp/maps/ms?msa=0&msid=203576515119963585687.000486b5e0815984e474d>

製鉄所

<http://maps.google.co.jp/maps/ms?msa=0&msid=203576515119963585687.0004b025c02f47123ba57>

天文台

<http://maps.google.co.jp/maps/ms?msa=0&msid=203576515119963585687.0004b030ceb6453ffba74>

公営霊園

<http://maps.google.co.jp/maps/ms?msa=0&msid=203576515119963585687.0004b03029b0c1222f873>

修学旅行

<http://maps.google.co.jp/maps/ms?msa=0&msid=203576515119963585687.0004b0318aa6df2542db7>

※なお、原稿の特性上、操作説明等、テキスト文だけでは、うまく伝えられないため、pdf形式で画像入りの原稿も公開します。  
<http://www.edu-game.org/MM3.pdf>

※この原稿は、新学社のOF17号「Googleマップの「マイマップ機能」で工場分布はバツ地理！」<http://www.sing.co.jp/of/list/file/OFvol17-JY.pdf> を大幅、加筆・修正したものです。